

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

※ 調査実施期間: 令和6年1月10日～2月9日

※ サビ児管、保育士、NS、OT 5名回答

社会福祉法人すぎのこ会やまと

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2		利用者の身長やバギー、車椅子の大きさに合わせて利用者の位置を調整し、危険やスペースの狭さを感じないように工夫している。 狭いと感じていないので大丈夫かと思う。 利用者の人数によって変わってくる。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2		活動等では、回っていると思う。 多い時もあれば、少ない時もあり。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3		居室ドアの幅が狭く利用者のバギーや腕が当たってしまうことがある。ドア、トイレ等狭さを感じる。トイレなどが使いづらい時がある。 現状で不自由は感じない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2		web研修を活用。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		会議で活動内容について話し合うことができた (意見交換)
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	3	1	季節に合わせた活動を行っている(七夕、クリスマス、ハロウィン等) 平日の利用時は、来所や保護者迎えの時間の関係もあり、似た活動になりやすい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		状態を見て、出来る範囲で行えるよう配慮されていると思う。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	4		支援変更時やいつもと変わったことがある場合は打ち合わせ、確認をしているが、支援開始前に常に打ち合わせや確認が出来ると良い。 内容の確認は行なっているが、役割についてはその都度各自で判断していることが多い。 その日によって動きがばらばらな時がある。 周りを見て自分で動いている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			5	気付いた点があった場合は職員間でやり取りを行っているが、支援終了後の打ち合わせも習慣化できると良い。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	2		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		送迎時のメモや、口頭での申し送りで情報を共有できている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2		相談員、訪看等と情報共有を行う。医師とは保護者を通してやり取りをする。何かあった時に、どのような対応を取るのか詳しく分からない部分が多い。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3		必要に応じて情報共有する機会があったが、全ての児に対しては行っていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1		必要な情報を書面で作成し、提供できるようにしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	そのような機会が以前はあったが、コロナ禍により中止している。他の学校、施設と関わる機会があっても良いと思う。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2		無回答1 栃木市のワーキンググループに参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2		事前に職員間で相談し、保護者に対して助言することがある。相談の機会を設けたり、送迎時に声を掛けたりしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		契約時や内容変更時に実施している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	1	保護者が集まる機会を定期的に持てれば良いと思う。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		すぐに情報共有、改善方法を取ることができていると思う。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		

非常時等の対応	35	個人情報に十分注意しているか	5			情報が外に出ないように徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			毎月訓練をし、振り返り、反省も行えている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		保護者を通じ対応している。医師から指示のあることに関しては、情報を提出してもらっている。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			書類の作成を行っている。	